

この日提供された試食メニューは、「ブランド豚 TOKYO X を使った冷しゃぶ東京スペシャル」。人気のブランド豚「TOKYO X」を使ったメニューとあって注目度は高く、配布された限定 200 食の整理券がすぐに終了となってしまいう人気ぶりでした。



使用された食材は TOKYO X、小松菜、ミニトマト。いずれも東京産食材です。

TOKYO X は、東京都が開発したブランド豚。良質な脂肪分を十分に備えた味の良さが特徴で、都内の百貨店や小売店を中心に限定販売されています。

小松菜は江戸時代に小松川周辺で栽培されていたことから、徳川将軍が名付けたといわれる東京生まれの野菜。都内全域で栽培され作付面積もトップの野菜です。

ミニトマトは通常のトマトよりも甘みが強く、一口で食べられる手軽さが特徴。今回のメニューでは八王子産ミニトマトが使用されました。



試食していただいた方にお話を伺うと「あの TOKYO X が食べられた」、「TOKYO X はどこで購入できるの」、という TOKYO X の人気の高さをうかがわせる声が数多く聞かれました。また「この小松菜、美味しい」「野菜が嫌いでも、この小松菜は食べられた」「ミニトマトはどこ産？買って帰りたい」「この食材全部、東京産なんですか、すごい」など、野菜の味に関する評価も高く、「こんなに美味しいんだから、もっと東京食材をアピールしよう」「外国人にも、もっと知ってもらえるようにした方がいい」など、東京産の食材に関心を寄せる声を数多く聞くことができました。



試食メニューを楽しんだ後には、東京産食材を紹介するパンフレットを持ち帰る人も多く、これまで東京産の食材にあまり関心がなかったという方にも、身近なところに魅力あふれる食材があるということを知っていただく機会となりました。